別記第３　学生支援に係る点検・評価項目及び分析における観点

|  |  |
| --- | --- |
|  | 評価 |
| １．学生の生活，健康，就職等進路に関する相談・助言体制及び各種ハラスメント等に関する相談・助言体制を整備していること。  ・生活支援等に関する総合的相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。  ・健康に関する相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。  ・就職等進路に関する相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。  ・ハラスメント等に関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談の体制の整備及び相談実績を確認する。 |  |
| ２．学生の部活動や自治会活動等の課外活動が円滑に行われるよう，必要な支援を行っていること。  ・課外活動の支援について，課外活動団体数，課外活動施設設備の整備，及び運営資金や備品貸与等の支援の状況を確認する。 |  |
| ３．障害のある学生への生活支援等を行う体制を整備し，必要に応じて生活支援等を行っていること。  ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への生活支援の実施体制及び実施状況について，関係法令の趣旨を考慮して確認する。  ・対象となる学生が評価実施年度に在籍していない場合でも，大学固有の事情等に応じて生活支援を行うことのできる状況にあるかについて確認する。 |  |
| ４．学生に対する経済面での援助を行っていること。  ・奨学金制度の整備状況と当該窓口の周知及び利用実績について確認する。  ・入学料・授業料免除，奨学金（給付，貸与），学生寄宿舎等，大学固有の事情等に応じて，学生の経済面の援助が行われているかについて確認する。 |  |

|  |
| --- |
| 上記の評価項目について，自己点検を行い，自己評価（２段階評価）を行う。  　〇評価　Ａ：該当項目を満たしている。  Ｂ：該当項目を満たしていない。（改善が必要） |

|  |
| --- |
| 【報告事項】  ※対象年度における取組状況（課題の改善状況及び特筆した成果等の状況を含む）又は現在の状況について，総括したうえ簡潔に記載。 |
|  |

|  |
| --- |
| 【改善すべき点とその改善方策】  ※自己点検の結果，評価Ｂの項目があった場合はその内容（どの項目についてか分かるように記載）と改善の方策（現在検討中でも可）を記載。 |
|  |